日本の滝一〇〇選

龍門滝

# かじき 広報

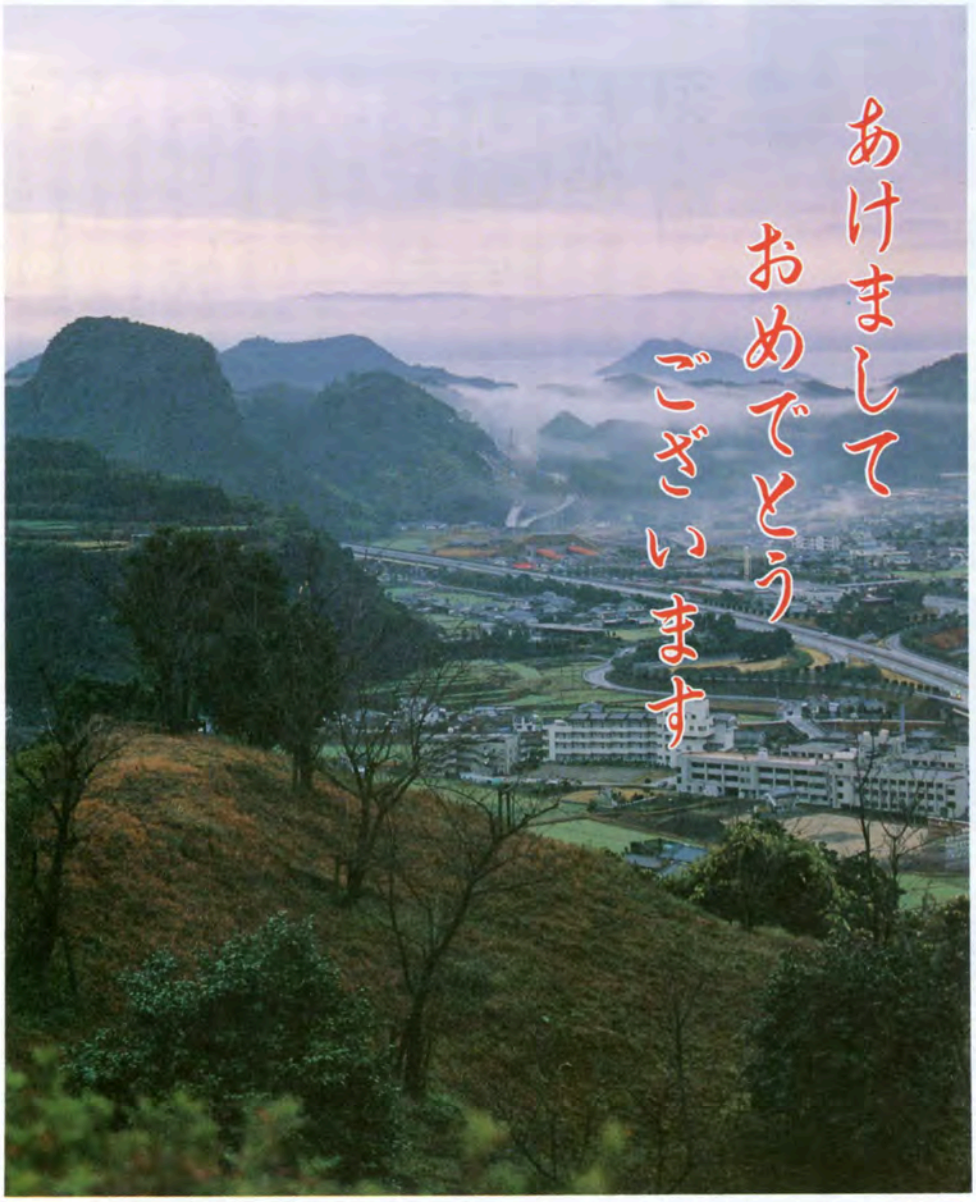
題字　宇都宮町長

## 人口・世帯の動き

（平成２年12日１日現在）

| | |
|---|---|
| 総人口23,818人（△２） | 出生　15人 |
| 男　11,209人（　５） | 死亡　17人 |
| 女　12,609人（△７） | 転入　97人 |
| 世帯数 8,362　（△３） | 転出　97人 |

●（　）内は前月との比較




高岡公園から　（初日の出は…？）

## 迎新春

東の日木山々頂から神々しく昇る「加治木の初日」が、さんさんと幾条にも広がり、訪れた人々の頭上に降り注ぐ光景は、感動を呼ぶ――。

高岡公園から「初日の出」の御来光を参拝する子ども会や、家族連れなどが年を経るごとに増えましたが、今年はあいにくの曇り空。かすかに雲間から光がこぼれ日となって、加治木の町を明けに染めていました。

さて、今年は未年――。あなたの出番です。

町内の未年生まれの方は、一、八五四人（男八七七人・女九七七人）で、一番多い年齢層が三十六歳（三七七人）となっています。

平成３年

# １月号

今月のページ


☆新春対談……2～4ページ　☆議会報告・出初式……5ページ
☆☆まちの話題……6～7ページ　☆カメラルポ……8～9ページ
☆☆みんなの広場……10ページ　☆文芸・暮らしのワンポイント……11ページ　☆おしらせ……12ページ



●No. 435 発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62―2111●

# 大きな夢に向って

## 新春対談

今年は宇都宮町長の二期目に当たり、また町総合振興計画が樹立される年でもあり、今後の加治木町発展にとって大きな節目となる年です。新春にあたり宇都宮町長と町内小・中学校生代表（一部）また、山崎昭議長（二部）との対談をしていただきました。

### 新春対談一部

出席者
宇都宮明人（町長）
秋宗竜太くん（加治木中学校二年）
山元己央さん（加治木中学校二年）
大園哲也くん（永原小学校　六年）
伊藤　令さん（柁城小学校　六年）
――司会（岩下俊男・広報担当）

**町長**　おめでとうございます。よく来てくださいました。ありがとうございます。

皆さんとお話ができると聞いてとても楽しみにしていました。

――さて、これから皆さんと宇都宮町長と雑談形式で、楽しくお話を進めていきたいと思います。まず、秋宗くんどうですか。何でもいいですから。

**秋宗くん**　加治木町の図書館は古いので近代的建物にして、設備を整えてほしいんですが。

**町長**　そうですね。教育と文化の町としては、恥ずかしい建物ですね。しかし、今の図書館は県で二番目に古い、歴史のある図書館なんですよ。こう言う言葉があるでしょう。〝ボロは着てても心は錦〟と、これは外見でなくて中身が大事だということです。要はやる気です。しかし、教育と文化の町ですから、また、皆さんの希望が多いので、現代にマッチした設備を整えるべきですね。近い将来どこにも負けない立派な図書館をつくりますので、それまでちょっと待ってください。

――さて、次に大園くんどうですか。

**大園くん**　永原小学校の児童が年々減っていきますが、永原地区に団地を造れば、人がおおぜい来るのではないのですか。私は、永原地区の伝統を守っていきたいのです。

**町長**　そうですね。今、永原地区は児童が減りつつありますね。また、永原地区の伝統を守っていくのは大変重要なことです。しかしね、団地は国や県と色々な調査をして、絶対住んでくれるという根拠がないと造れません。そこで今町では、龍門滝周辺から高岡公園までの整備を進め、近い将来、人がおおぜい集まる観光公園として計画をしています。君が二十歳になるころには、景色がよくなってお店ができたりして、家を建てる人が増えるでしょう。

――引き続き、伊藤さんどうですか。

**伊藤さん**　鹿児島県で動物園といえば、平川動物園ぐらいしかありません。小さくてよいのですが、加治木に動物園はできないでしょうか。

**町長**　ウーン。動物園という所は大変なお金がかかるのですよ。たとえば、ライオンはお肉を一か月約百万円ぐらい食べるそうですよ。だからね。小さな動物園というより、小さな動物をということで、龍門滝のコースに蛍の里や昆虫の里を作るように計画しています。また、うさぎややぎ、小鳥、きじ、それに今、加治木に鶴が来ますね。鶴などが遊べる公園をつくって、バードウオッチングが楽しめるコースでもいいですね。大規模なものはできませんが、自然と動物がふれあえるよう、こうした小さなものはできるかも知れませんね。

**山元さん**　今、蛍の里や昆虫の里を造るとおっしゃいましたが、私たちが大きくなって県外などに出て、帰って来たときに自然がそのまま残っていた方が良いと思いますが……。

**町長**　それはそのとおりです。自然はなるべく残して、自然を保護する意味の環境整備をしていくべきです。龍門滝周辺の開発も、そうした自然を大切にする気持ちでやっていきます。大きくなって皆さんが帰って来たとき、自分の育ったふるさとのイメージが変わっていると、これほど悲しいものはありません。しかし、自然ばかりでは発展がないので、自然と人間、動物などあらゆるものが調和できる町をめざして、開発していきます。

現在、平成三年から十三年を目標年次とした「町総合振興計画」を策定しているところです。将来の都市構成として、九州自動車道から北を「産業生産・自然環境ゾーン」として、インターチェンジの付近を「流通・業務ゾーン」に、新生町の錦江駅周辺を「既成市街地ゾーン」に、町場を「商業・業務ゾーン」に、また海岸地区を「スポーツ・レジャー・観光ゾーン」「港・産業ゾーン」に区分けして整備していきます。私が造るんではないですよ。あなたたちのお父さんや、加治木町の皆で協力して造っていくんですよ。十一年後を期待してくださいね。

**山元さん**　今、日が落ちるのが早く、加治木中学校でクラブ活動を終えて帰る頃にはもう真っ暗になっています。できるだけ細い路地まで街灯を設置してください。

**町長**　高速道路沿いと鶴丸予備校の路地に三百㍍の街灯を設置しましたが、あれはお金が高いだけに良く明かります。あなたたちの帰るコースでは、自治会の方々が小さな電球を付けて防犯に協力されていますが、明かりが乏しいので不安です。ですから、三百㍍の街灯をできるだけ早く設置していきますので、待っていてくださいね。

――ほかに誰かありませんか。

**大園くん**　高岡公園にナイター設備をして、夜でもスポーツが楽しめたらと思うのですが。

秋宗竜太くん
（加治木中２年）

山元己央くん
（加治木中２年）

伊藤　令くん
（柁城小６年）

大園哲也くん
（永原小６年）

**町長**　車で高岡公園まで七分、町営運動場まで七分なのに、高岡公園を利用する人が少ないですからね。今ナイター設備をしても、どれだけの人が来るか分かりませんん。しかし現在、宇曽ノ木滝渓谷に吊り橋をかけるよう整備を進めていますが、出来上がったら高岡公園へ通じる遊歩道を作り、その周辺にキャンプ場などを作る計画です。そうして人がいっぱい来るようになったら、ナイター設備をしたいと思っています。

**町長**　山元さんはどこにすんでいるの。

**山元さん**　女子校のそばです。

**町長**　ああ、あそこはいい所ですよ。今度、大きな十六㍍の道路を通しますからね。出来ると大きな木を植えてね。すばらしくなりますよ。道路というものは、皆が協力して作っていかなくてはいけませんね。

**秋宗くん**　川の掃除のことですけど、どうですか。

**町長**　昔はみんな川で泳いだもんですよ。川は自分たちで気をつけて掃除をしたり、油や汚物を捨てないようにしないといけませんね。君たちも「誰かやってください」ではなくて、自分たちで、みんなで住みよい町づくりをめざして行きましょうね。

**伊藤さん**　この前、友だちと金山橋までサイクリングに行って、下に降りようと思ったのですが、そこの道が草や苔がたくさん茂っていて降りられませんでした。

**町長**　ああ、この前開催した龍門滝まつりに行ったかな。

**伊藤さん**　いいえ、行けませんでした。

**町長**　その時に掃除をしたんですがね。すぐに草が生えてしまいます。コンクリートで固めると、草は生えないけど自然がなくなってしまうものだから、困ったものですね。春や夏など月に一回は草を刈るようにしましょう。今度、サイクリング道路やハミング道路を作ろうと思っているんですよ。ハミング道路では、四季の歌を口ずさんで散歩ができるように。カラオケじゃないですよ。

**四人**　アハハハ……。

**町長**　三月までにはできますからね。楽しみにしてください。

**町長**　勉強はどうですか、おもしろいですか。何事も集中力が大事ですよ。短時間にやりとげる力を養うといいんですよ。勉強は、計画を立ててしたらいいでしょうね。

**秋宗くん**　計画はちょっと無理なのを作るものですから。あまり続かないです。

**町長**　やさしい計画を立てたらどうですか。しかし、なかなか計画通りには行きませんね。

**町長**　生徒会の役員は、どうですか。今、加治木中学校は大変らしいですけど。

**山元さん**　ほかの学校からもよく言われるので、学校の建て直しを図っています。

**町長**　そういう人はさびしい人が多いのですよ。あなたたちから話しかけて行ってごらんなさい。きっと、友だちになれるものですよ。そうして、皆で建て直していかなければいけませんね。

**秋宗くん**　分かりました。大きい学校はやはり、先生や私たち生徒会役員の目が届かない所が多いので難しいと思います。この前テレビで、分校で一人の生徒の話が出ましたが、それもそれで先生とマンツーマンで勉強できるので、いいなあと思いました。

**町長**　そうですね。先生と二人で勉強できるからね。大園くん、永原小学校は今何人いますか。

**大園くん**　七十人ぐらいだと思います。でも、皆友だちです。

**町長**　大きい学校と小さい学校は、それぞれ良い面と悪い面があると思いますが、皆と友だちになることができたらすばらしいですね。みんなしっかり頑張ってほしいものです。また、一か月毎に学校を変えられたらおもしろいね。

**町長**　一日何時間ぐらい勉強しますか。

**秋宗くん**　先生は「三時間はしなさい」と言うんだけど、毎日はできません。机に向かっている時間は三時間あるかもしれませんけど、内容がちょっと。

**町長**　しかし、感心だね。しっかり勉強して、将来の加治木を背負って立つ人間になってもらいたいものですね。要はやる気です。ところで、みんな将来は何になりたいですか。

**大園くん**　別にまだ決めていません。

**伊藤さん**　私は獣医さんになりたいです。

**町長**　獣医さん。いいですね、夢があって。今、女の獣医さんも多いですよ。アフリカの国でライオンなんかの病気をなおしたりしてね。ぜひ、実現させてほしいですね。

**山元さん**　だんだん変わってくるんですが、お医者さんになりたかったり、ヘリコプターの免許を取りたいなあと思っています。

**町長**　いいですね。秋宗くんはどうですか。

**秋宗くん**　今は先生になりたいと思っています。

**町長**　なるほど。みんなそれぞれ夢を持つことはいいことです。その大きい夢に向かって進んで行けるからね。大園くんもそのうち見つかりますよ。

――最後に、町長と話してどうでしたか。一人ずつ感想を話してください。

**秋宗くん**　今まで話す機会がなかったのでどうかと思っていましたが、とてもおもしろいでした。

**山元さん**　私は自然を残して、自然保護をやってもらいたいと思いました。

**伊藤さん**　来る時は最初こわいと思いましたが、会って見て楽しかったです。

**大園くん**　初めて町長さんと話をして、ほんとうにりっぱな人だなあと思いました。

**町長**　ありがとうございます。これを機会に、また私に会いに来てください。居る時はいつでも合いますから。

――それでは対談を終ります。

# 日本の加治木
# 世界の加治木をめざして

## 新春対談
### (二　部)

宇都宮明人町長
山崎　昭議長

二人　明けましておめでとうございます。

**議長**　町長はこの四年間、町の活性化を進めて来られましたが、二期目を迎えてどのような抱負をお持ちですか。

**町長**　全国三、二四五市町村が、一村一品とか〝わが町〟・〝わが村〟のふるさと創生に官民一体となって頑張っているところです。これに勝ち抜くためには、並の努力ではおくれを取ることになります。私は、加治木を〝ふるさと〟とする人々、また一度でもお住みになった方々が「加治木の町は良かった」と言える町にしたいと思います。

これからの四年間が加治木の将来を決める大切なときです。皆で知恵を出し合い、汗を流して自慢できる町をめざしていきます。

**議長**　第一回滝まつりは千人を越す大盛況でした。滝周辺の整備で町にも良い散策のコースが出来ました。その人出が定着すればと思いますが、どうでしょう。

**町長**　第一回滝まつりは、実行委員会の方々をはじめ、皆さんが実に良くやってくれました。大成功であったと思います。

姉妹町、伊集院町の妙円寺詣りは町民の約五倍、十万人の人出があるわけですね。岐阜県から参加された関が原町長もびっくりされて、この原因はどこにあるかと聞かれ、伊集院町長は「それは歴史である」と、答えられました。まさにそのとおり歴史と伝統です。

加治木の滝まつりも、回を重ねるごとに一大イベントになるように期待しています。

**議長**　町長は今回の立候補の中で日本の加治木・世界の加治木と言われましたが、具体的にはどういうことですか。

**町長**　大河ドラマ『翔ぶが如く』で、大名行列は薩摩から江戸までを五十日要したとあります。今はどうでしょう。飛行機で九十分です。東京～ニューヨーク間は二時間で結ばれると言われています。当然、二十一世紀を踏まえて広域的視野に立つ必要があります。申し上げたいことがいくつかあります。

まず一つは、国際サッカー場の誘致です。サッカーは世界のスポーツの中で最も盛んな競技で、そのワールドカップ〝世界選手権〟を開催することはオリンピック以上ともいわれ、その誘致に世界各国がしのぎをけずり、一国の大統領や総理が必死になって努力している状況です。

大会期間中、全世界に報道され各地から多くの応援者が乗り込んで来るので、開催地は大変な観光PRとなり、あらゆる面でうるおうことになります。

日本で開催される場合は、国内十二会場が選定されますが、その中の一つに「加治木町を会場」にと、昨年からもろ手を上げて運動をおこしているところです。

次に、ヨーロッパには小さな町や村で〝世界一〟と言われるものがあります。大きな建物、大きなイベントのみが世界一ではありません。小さな村に世界の有名な音楽家が訪れ演奏し、それを聞くため各地から愛好家が集まります。それで有名な村があります。そのほか芸術、文化など世界に名の知れた町、村がたくさんあります。

そんな実態を見つめながら日本の加治木・世界の加治木をつないで考えているところです。何か実現させてみたいですね。

**議長**　金管バンドが全国大会に出場して、子供の夢が大きくふくらみました。これからの青少年に望みたいことは何でしょうか。

**町長**　錦江小の金管バンド。本当にすばらしいものができました。良い先生に恵まれて、子供たちの才能が大きく伸ばされました。苦労の結晶です。〝日本のトップクラスに加治木の子供がいる〟。やれば出来ると言うことを錦江の子供が実証してくれました。この栄誉を一つのバネとしてほかのことにも挑戦して欲しいものです。日標を高く持ち、りっぱな学校の伝統をつくり上げてもらいたいと思います。

**町長**　この四年間、住民代表としての議会への提言は〝即実行〟の気持ちでやって来たと思っていますが、これが最善と思って提案をし、議決をいただいたことでも批判が出ることがあります。難しいものです。議長はどのように見ていらっしゃいますか。

**議長**　議員は住民代表として色々な意見を出します。議会の論議はより良い町づくりのために欠かせないものです。今後も活発にやっていきたいと思っています。

行政は議会の議決がないと執行できないようになっています。町民の代表として議決したことは、町民に対して議会が責任を負うことになります。多数決が民主主義のルールですから、決定後は皆でそれを守っていかなければなりません。行政が最善と思い、議会が議決したことでも、気に入らない人もおられると思います。後世の人が判断をしてくれます。

**町長**　これまで町勢浮揚のため、職員も一体となって全力あげて来ました。今後も問題点を出し合いながら、日本の加治木・世界の加治木を目指して頑張ってまいります。住民の皆さんや議会の皆さんのご協力とごべんたつ、今後ともよろしくお願い申し上げます。

平和で住み良い心豊かな郷土の建設を祈念して対談を終りたいと思います。

# 議会報告・＝第四回定例会＝

## 補正予算など十三の議案を可決

第四回町議会定例会は、十二月十三日から二十五日までの十三日間の会期で開催され、一般会計補正予算や、「加治木町総合振興計画基本構想を定めるに当たって議会の議決を求める」議案の修正可決など十三の議案や陳情二件、意見案一件を審議し、可決しました。

## 一億百二十万七千円を追加

### 一般会計補正予算

一般会計補正予算は、町三役や職員の給与改定などに伴う経費八千二百十七万七千円を含む一億百二十万七千円を、歳入歳出それぞれに追加するもので、一般会計の予算総額は五十二億二千四百四十三万四千円となりました。

主なものは、旧消防庁舎改修工事関連費、福祉センター車庫・暖房用モーター修繕料、保育所措置費、家畜導入資金供給事業、生活道路整備補助、西部消防組合負担金、錦江小学校金管バンド九州・全国大会出場補助、公共土木施設災害復旧事業費、上嶽・伊部野自治会への公民館建設補助等です。

## 新しいふるさとを創造する交流拠点加治木

### 町総合振興計画を策定

本町は、昭和五十二年に平成二年度を目標年次とした「第一次町総合振興計画」を策定し、これまで本町行財政運営の総合指針として各種施策を展開してきました。

ここで、平成三年から平成十三年までの新しい年次計画として、「第二次町総合振興計画」を樹立し、平成十三年目標人口を二万八千人とし『新しいふるさとを創造する交流拠点加治木』をキャッチフレーズに各種の施策を実施してまいります。

## 地域防災の中核として

### 消防出初め式

新春を飾る〝町消防出初め式〟が一月十一日、役場グラウンドと町営体育館で開催され、東光義消防団長以下百六十二人の団員が、きびきびした動作で消防ポンプ操法を披露。また、ひまわり保育園と高井田保育園の「幼年消防クラブ」隊員の規律訓練も行われ、出初め式に花を添えました。

式典では、宇都宮町長が「消防ポンプ操法や幼年消防クラブの規律訓練などを拝見し〝非常時の備え万全である〟の感を強くしました。町民の防火意識の高揚を図るとともに、心を新たにして訓練に励んでください」と式辞を述べると、東光義消防団長が「地域防災の中核として、地域住民の生命や財産を守るため、がんばります」と答辞しました。

表彰を受けられた方々は、次のとおりです。

『町長表彰並びに感謝状』

■勤続賞〔四十年〕
有川　恭雄（錦江分団　分団長）

■勤続賞〔三十年〕
大宮路五男（辺川分団　分団長）
杉田　秀清（錦江分団　部長）
犬童　政武（中央分団　班長）

■勤続賞〔二十五年〕
市来原松義（小山田分団　分団長）
田中健二（小山田分団　副分団長）
松葉瀬義美（小山田分団　部長）
大山　一男（中央分団　部長）
西村　勝（西別府分団　班長）

■勤続賞〔二十年〕
川原　輝夫（小山田分団　班長）
今村　芳男（西別府分団　班長）

■勤続賞〔十五年〕
中村　正紀（西別府分団　分団長）
山元　司（小山田分団　班長）
谷口　敏彦（中央分団　班長）
戎　孝（錦江分団　団員）
桃木野一男（錦江分団　団員）
神園　勇（辺川分団　団員）

■勤続賞〔十年〕
中山　正行（西別府分団　団員）
福元　剛（小山田分団　団員）
原口　尚憲（中央分団　団員）

■団員表彰
坂下　敏幸（中野分団　班長）
寺師　幸一（中央分団　団員）
福元　学（中央分団　団員）
川畑　実（錦江分団　団員）
堀ノ内利則（錦江分団　団員）
上枝　市郎（西別府分団　団員）
三宅　利秋（小山田分団　団員）
垣内　光弘（小山田分団　団員）

■無火災表彰（出初式から一年間）
辺川分団（連続二十年間）
西別府分団（連続十年間）
中野分団（連続三年間）

■町長感謝状
安楽　忠（元中央分団　団長）
大迫秀清（元中央分団　副分団長）
立山　経弘（元中央分団　部長）
川村　吉弘（元錦江分団　部長）
瀬戸口美信（元中央分団　班長）
中野　次男（元辺川分団　班長）
桃木野　学（元西別府分団　団員）
富安　龍司（元中央分団　団員）

■消防団長表彰
川野　一豊（錦江分団　団員）
向江　洋行（西別府分団　団員）
向江　立志（辺川分団　団員）

■消防後援会連合会長感謝状
今薗　健一（元中央分団　班長）
山路　正春（元中央分団　団員）
今村　信行（元小山田分団　団員）

かわいい幼年消防クラブが……

●身近な話題やニュースは文書係まで（☎62—2111）

TOWN NEWS ●まちの話題

# おおぜいの陶器マニアらが

## 第七回龍門司焼陶器まつり

第七回龍門司焼陶器まつりは十二月十五日と十六日の二日間、龍門司焼の窯元で行われ、おおぜいの人でにぎわいました。

この日は、県の指定無形文化財である三彩焼きや、龍門司焼系の黒ものなど五千点余りを二割引きで展示即売。県内外から訪れた陶芸マニアたちは、展示された三彩や鮫肌、どんこなど龍門司焼独特の技法で作られた、湯呑みや花瓶などを一つ一つ手にして買い求めたり、実際にろくろで製作される光景を熱心に見入り「おもしろそうね。上手なもんだね」と、脈々と受け継がれてきた伝統の技に感心していました。

また、入口では町の特産品のピクルスやふくれ菓子、龍門滝の写真なども展示され、加治木町のPR作戦にも一役かっていました。

熱心に見入る人たち

なれた手つきでろくろを

# 守りましょう自分の命

## 婦人部が年末交通キャンペーン

気をつけて運転ください

〝死亡事故を少なくしよう〟と加治木地区交通安全協会婦人部では、年末交通キャンペーンを十二月十七日、新生町の鹿銀加治木西出張所前で行いました。

この日は、坂元広子婦人部長さんをはじめ、きれいな紺碧のスーツの制服姿に身を包んだ二十人の婦人部員が、加治木警察署の署員らと、過熱する交通戦争の緩和を図るため、「交通事故に気をつけて運転してください」と道行く車に呼びかけて、チラシなどを配りました。

これは、死亡事故が昨年の同期（十二月・七人）と比べ、二倍の十三人に達し、不名誉な県内のワースト一を記録したため実施したものです。

また、加治木管内では、女性による交通事故が目立って多く、事故の六割強を占めている状況で、特に、女性の方の指導を重点的に徹底していく方針です。

女性のみなさん、運転は慎重にお願いします。

「守りましょう。自分の命」

飲酒運転・スピード違反・無免許運転・わき見運転・暴走運転などを追放しましょう！

婦人部のみなさん

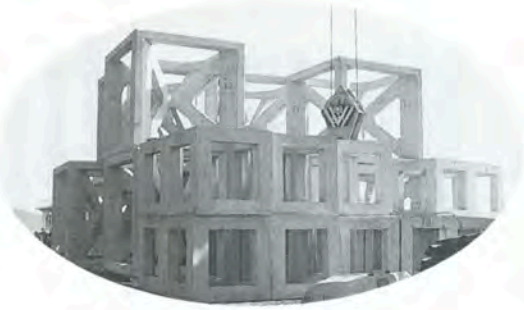
# 黒川岬沖に漁のアパート

## 錦海漁協

〝錦江湾を魚の宝庫にしよう〟と、錦海漁協（松田繁美会長）では十二月四日、黒川岬の沖に漁礁（ぎょしょう）の投入を行いました。

この日は、錦江湾の波はおだやかで、海上から見る加治木港もまた、一段と素晴らしく美景――。曳航船に引かれた大きな船が、大小二十六個の漁礁を海中に次々と投入していきました。

工事を請け負った幸生組の下楠薗修さんは「黒川岬の沖に魚のアパートができて、港も釣り人で盛んになるでしょう」と、話していました。



投入される漁礁

黒川岬沖を漁の宝庫に

# 安い海産物がいっぱい

## 錦海漁協で朝市

お正月用に〝格安で新鮮な海産物を提供しよう〟と錦海魚協が十二月二十四日、加治木港にある錦海魚協で朝市を行いました。

この日は、市価の五割から二割引きとあって、朝早くから訪れたおおぜいの買物客で賑わい、かずの子や塩さけ、タイ、タコ、昆布などの海産物が、好評の内に翔ぶように売られていきました。

また、捕り立てのカニが運ばれると、買い物客らはどっと集中。「アイタタター。カニがはさんだよ」と、カニにはさまれた指を振り回している人もいました。

これをください

加治木トピックス

# ユリは二本足を走れるよ

## 重廣三男さん宅の犬

田中自治会の重廣三男さん（七十五歳）宅のユリ（四歳メス犬）ちゃんは、二本の後足で百㍍ぐらい走れます。

ユリちゃんは、毎朝夕、ご主人と散歩をするのが日課。重廣さんがちょっとでも走ると、すぐ後足で立ちピョンピョンと跳ね、得意の走りを披露します。

また、家が椋鳩十文学記念館のすぐ横とあって、記念館を訪れた人たちが「あれー。あのワンチャン後足で走っているよ」と、びっくりして見物に。記念館訪問客の名物（？）になるのでは……。

ユリちゃんの立ち姿

カメラ・ルポ

# 明治気骨（きこつ）は今なお健在

## 第十二回はまなげ大会

平成三年の新春を飾る、町老人クラブ連合会による〝はまなげ大会〟が一月五日、役場グラウンドで開催されました。

この日は、明治青年の気骨十分の六十人余りの会員らが参加し、東西に五人ずつ分かれて打ち合う団体戦や、一人一人のプレーによる飛距離を競う、セコ打ち（ゴルフのドラコン賞と同じ）などを行いました。

これは、忘れられた昔から伝わる、郷土の正月の遊びを復活させようと毎年実施されているもので、カシの木を輪切りにした直径五センチのハマを、カシのスティックで打ち合うもので、テニスと似たところがあります。

結果は、次のとおりです。

〔団体戦〕

優勝……東元一▽二位……岩原A▽三位……竜門長寿会

〔セコ打ち〕（敬称略）

優勝……中神　正（57メートル）

二位……安留正義（55メートル）

三位……小野良光（53メートル）

# 丹精こめて作ったものを出品

## 老人バザーは大盛況

町老人クラブ連合会では、不用品や手作りの品物を持ち寄り「老人バザー」を十二月五日、福祉センターで行いました。

会場は、早くから立ち並んだ人たちでいっぱい。毎年、時間前にはお客さんたちの方からなだれ込み、すぐ売り切れる盛況ぶり。また、何といっても好評なものは、新鮮な香りのする野菜や竹ぼうき、しめ縄などの丹精こめて作った品物が、みなさんに求められているようです。

このバザーの収益金は、各老人クラブの資金になり、いろいろな事業に活用されます。

これが不用品かな…買っとこう

コロガリが止ったら負け

# 良かもんが買えたなあー

## 師走市がにぎやかに

町商工会では、十二月十五日と十六日の両日、蒲生田通りで師走市が開催され、おおぜいの買い物客でにぎわいました。

蒲生田通りは、毎年三月に行われる初市と同規模の出店で、溢れんばかりの人でいっぱい。訪れた買い物客らは「良かもんが買えたなあ」と、行き交う知人ごとに語りかけ、慌ただしい師走のひとときを、〝良かもん探し〟で楽しんでいました。

また子供らは、たこ焼き屋の前で行列を作っていました。

たこ焼きください

# かわいい人形がいっぱい

## ママさん人形劇「ピノキオ」公演

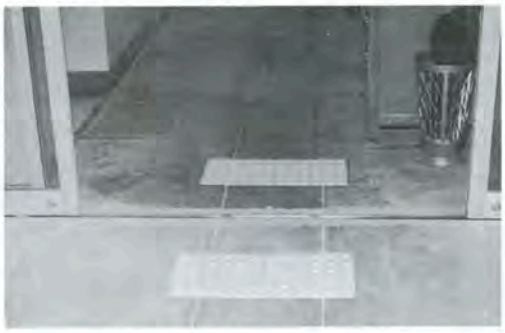
ママさん人形劇団「ピノキオ」（日高栄子代表・会員八人）によるクリスマス公演が十二月十九日、図書館の日本間で開催され、おおぜいの子供たちに楽しい夢をプレゼントしました。

この日は、「とんでいったエプロン」と「あれ？なにかな」の二つの劇を披露。劇を見に来た八十人余りの子どもやお母さんたちは「かわいいわねえ。うまいね」と感心して、人形の動作に見入っていました。

みんな熱心に

# いらっしゃいませ

## 点字ブロックを設置



玄関前の点字ブロック

視覚障害者のかたがたに、役場内を安全で分かりやすく訪問してもらおうと十二月八日、点字ブロックを庁舎内の玄関ドアや窓口、障害者用トイレの前に設置しました。

これは、身体障害者のかたがたが、役場内や福祉センターなどの公共施設を、安心して訪問できるよう改善を図る、福祉対策の一環として実施しているもので、これまで自動ドアの改修や玄関のスロープ取付け、階段の手すり、福祉センターのトイレ改修などを行っています。

# お正月の飾りに

## しめなわ作り教室

さあ、みんな縄はこうして…

町子ども会育成連絡協議会では十二月十六日「しめなわ作り教室」が、町営体育館で行われました。

この日は、百八十人余りの子どもたちが参加して、指導員の下楠薗勲さん（八十四歳）たちから手ほどきを受け、みんな自分なりのしめ縄を製作。完成したときの喜びは格別で、みんなお正月用の飾りにと、わが家へ持ち帰りました。

# たくさんの資源ゴミが

## 町リサイクル連絡会準備会

〝資源ゴミを回収しリサイクル運動を展開しよう〟と、町リサイクル連絡会準備会（中元邦利代表）では十二月二十三日、役場で資源ゴミを回収し、選別作業を行いました。

この日は、各地区の子供会や団体、個人の協力により回収されたたくさんの資源ゴミで、役場グラウンド前は山のように。新聞紙や牛乳パック、空き缶、鉄くず（自転車等）、雑誌、空きビンなどを、受付で各分類ごとに計器で測定したり、選別していきました。

回収されたゴミの量は、雑誌三、三九〇キロ、新聞紙六、九〇〇キロ、ビン一、六三八本、その他予想をはるかに上回った成果を上げることができました。皆さん、御協力ありがとうございました。

皆さん、限りある資源を大切にし、無駄使いを止め、また、再利用して資源の有効利用を図り、さらには、ゴミ焼却場のパンク状態の対策として、ゴミの減量化も考慮し、『資源ゴミ回収活動』を続けましょう。

御協力ください。

# うわーお化けカライモだ

## 枝元久夫さん・自宅
## 中村初さん・役場

三個のカライモ

枝元さんとカライモ

垂ノ口の枝元久夫さん（鍼灸科院・六十二歳）の庭先に植えてある、ひと抱えもある二キログラムのお化けカライモが、近所の話題を呼んでいます。

これは畑栽培と違い、友人の内村晃さんが、肥料袋に土と配合肥料を混ぜて、カライモのツルを植えたものです。

枝元さんは、かぼちゃのように大きく育ったカライモを両手に抱え「これは記念に玄関にでも飾ります」と、嬉しそうに話していました。

また、一つのツルから三個が連なった十・五キロのカライモが内村初さん（市来原）から寄贈され、役場住民課の窓口に陳列されています。

役場を訪れた人たちは「まこて、太てもんじゃっ」と、びっくりしていました。

◇作文◇

## むく先生の残してくれたもの

加治木小学校
六年　白石聡子

むく先生、いかがお過ごしでしょうか。きっと今ごろ先生は、天国で多くの動物たちに囲まれ、幸せに過ごしていらっしゃることでしょうね。片耳の大じかや月の輪ぐま、三本足のいたち、チビザル兄弟など、たくさんの動物たちも先生のそばにいるのでしょうね。

先生が書いてくださった数えきれないほどの物語には、いろいろな動物がたくさん登場するので、わたしは大好きです。以前は、動物のことはあまり関心を持っていなかったわたしでしたが、先生の本を読み、動物のことや自然のことをもっと理解しないといけないのだなあということを痛感しました。

母ぐまは、子ぐまのためなら、命を投げ出しても子ぐまを守ります。人間にかわれたオオカミは、その人の恩を忘れません。敵である人間をも助けようとするしかの心は、何よりもひろいのです。人間と動物がふれ合い、人間が本当に動物のことを思いやれば、心は通じるものだということをむく先生の本で教わりました。

先日、わたしたちは、むくはと十文学記念館を見学させていただきました。館長さんが、

「むく先生がね、学校の教師をされていたころ、ヘチマっていうあだ名がついていたんだよ。顔がひょろ長くてヘチマみたいだったからねえ。」

と、ニコニコしながら話してくださいました。むく先生は、とてもユーモアのある楽しい先生で、夢のある話ばかりされていたそうです。わたしも、そんな話を聞いてみたいなあと思いました。

「教科書ででてくる『大造じいさんとガン』は、加治木町にすんでいらっしゃった時に書かれたものなんだよ。」

と、言われたので、むく先生がとても身近に感じられました。それから、

「先生の家では、たくさんの生きものを飼っておられましてね。ねこやクモ、鳥などを飼っていらっしゃっただけでなく、ヘビやトカゲもかわいがられていたのよ。」

と話され、びっくりしてしまいました。わたしだったら、そんなことはとうていできないでしょう。ヘビでも人間の心がわかるのでしょうか。先生は、やさしくヘビに話しかけておられたそうですね。そんな先生の動物に対するやさしさや家族への思いやり、そしてまた、自然を大切にする心にたいへん感動しました。

これからも、わたしたちは、むく先生の残してくださった心あたたまる物語はもちろんのこと、ほかのいろいろな本もたくさん読んでいき、むく先生のようなやさしい心と愛する心、感動する心を忘れない、すばらしい人間になりたいと思います。

白石聡子さん

## パスワードクイズ

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | ② | | ③ | | ④ | | ⑤ |
| ⑥ | | | | | ⑦ | ん | |
| | | ⑧ | | ⑨ | | | |
| ⑩ | ⑪ | | | | | ⑫ | |
| | ⑬ | | | | ⑭ | | |
| ⑮ | | | | ⑯ | | | ⑰ |
| ⑱ | | | ⑲ | ん | | | ん |
| ⑳ | | | | | ㉑ | | |

①③④⑤⑫⑯⑰⑳を組み合わせて、加治木町老人クラブが毎年お正月に開催している昔から伝わるスポーツを解答ください。（今月号に……）

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | |

〔タ　テ〕
①正月に女の子が遊ぶもの
②□□浦々に広がる
③歌。□□□の□□□の子猫ちゃん。
④□□□の国の大統領はフセインだ
⑤正月の門を飾る
⑧犠牲バントのひとつ
⑨おとぎ話に出てくる□□の耳
⑪正月の御祝儀
⑫アメリカとカナダの国境にある名滝
⑭ノアの□□□□。
⑮金がないと、ふところが□□□
⑯牛などの舌の肉
⑰中国の貨幣単位

〔ヨ　コ〕
①木田の御神馬がいつも先頭に
⑥知恵□□、微□□
⑧サイコロの目で遊ぶもの
⑩物を覚えること。□□□喪失
⑬刃物を□□□で研ぐ
⑭桜島の□□は始末に悪い
⑮命令すること。指揮をする。
⑯電線の所でしないこと。
⑱□□使い。□□話をするな。
⑲火山岩の種類。暗灰色か黒の石
⑳有田焼きを□□□焼きともいう
㉑「狙」うのふりがな。□□う。

## あなたの加治木知度は？

### 応募要領

☆官製はがきで、２月２０日までに投函してください。
（２０日消印有効）
☆正解者には、抽選で３名の方に図書券を差し上げます。
☆発表は、次号の広報紙でお知らせします。

（裏）
職業……
学年……
年齢……
氏名……
住所……
(A)
解答

（表）
加治木町本町二五三
加治木町役場総務課
文書係行き

## 竜門句会

菜を洗ふ水より昏るる日の短　加藤　白柳

予後の身に育ちたしかな冬菜あり　竹山　洋子

牛磨く水仙に日の差すうちに　脇本　星浪

ピアノ音も受話器にきこえ寒緩む　神村　洋子

あかあかと葬の煮炊き銀杏降る　白尾　澄子

黄帽子の跳ねつつ刈田帰り来る　犬童　麗子

秋祭ぬくもり残る餅を買ふ　内田美津代

寄り添ひし年月かさね草珊瑚　古江　重美

手を振り切り蝶ネクタイの七五三　川崎　黒兎

闘病や冬たんぽぽも数ふべし　鶴田　耕

小春日の身の上ばなし嘘まこと　三浦　ゆう

水落しすめば祭の来る山家　佐々木かすみ

留守番を山らっきょうの花といる　恒吉　斗南

ままごとの母さんちゃっかり実千両　中村チヨ子

幕の目逃れし落ち葉の風情かな　高木　正男

## 句狂―ま―つ―さ―

▽兼題『中古』（ちゅうこ）　榊　牛尾先生　選

天　中古でん　クラウンち名で　高価こ売れっ　今村牡牛

唱　腐っても鯛　こげな物じゃろ

地　中古車が　ずらっち列ろっ　買人を待つ　福永さつき

唱　何時売るとか　分からんままい

人　ジーパンな　新品を中古い　擦いほげっ　市成早乙女

唱　流行ち言えば　如何な事でん

▽兼題『借』（かい）

天　借っおれば　反論もぐっち　喉で止めっ　長重天玄

唱　負目があれば　じっち耐らえっ

地　借い腹で　子供みゅ接かっ　時代なっ　越牟田七重

唱　倫理もくそも　無かよな婆婆で

人　顔みれば　借ゆば戻せち　けち男　下楠園綾女

唱　銭の亡者ち　云よな奴じゃが

（社会教育学級生の作品を紹介します。）

## 暮らしのワンポイント

### 畳の手入れ

# 凹みは蒸して膨らます

張り替えたばかりの畳は気持ち良いものです。

ところで気になるのは、重い家具を置いた跡にできる畳の凹みです。さすっても、たたいても畳の凹みは頑固で、簡単には元に戻りません。

頑固な畳の凹みは、アイロンを当てると、意外に効果があります。まず、畳の凹みに霧を吹き、その上にタオル、または固く絞ったぞうきんを凹みに乗せて、アイロンを乗せます。何度もアイロン当てを繰り返しますと、凹みが直ってきます。つまり、畳の凹みを蒸して膨らませるわけです。

スチーム・アイロンの蒸気を凹みに吹きつけるのも一つの方法ですが、この場合はアイロンを直接押しつけないで、凹みとその周辺に、まんべんなく蒸気を吹きつけてください。ウールのじゅうたんも、この方法で凹みがとれます。畳は乾きが悪いので、凹みの直しは天気の良い日にするようにしましょう。

畳についた湿ったホコリや汚れは、ぞうきんでふき取らなければいけません。バケツ七分目ぐらいのお湯に酢を一杯ほど入れ、ぞうきんを固く絞って畳の目に沿ってふきます。酢は畳の黄ばみを取るのに効果的です。強くゴシゴシふくと畳を傷めますので、軽くふくのが汚れ落としのコツです。

また、ミカンやレモンも、汚れ落としに一役買います。約五個分のミカンまたはレモンの皮を、十五分ぐらい煮ます。その煮汁を入れたお湯で、ぞうきんを固く絞り軽く畳をふきます。ミカンやレモンには、漂白作用があるので黄ばみが取れ、ツヤも出てきます。

このような方法で、月に一度ぐらいは畳をふいてやりたいものです。

## 2月の在宅当番医表

※診療時間は，原則として，午前9時～午後5時まで。

※当日の往診並びに緊急以外の受診は，御遠慮ください。

※この在宅当番医表は，加治木町と溝辺町との医師会合同で実施しているもので，両町で1か所です。

| 日 | 在宅医 | 住所 | ☎ |
|---|---|---|---|
| 10 | ざ王病院 | 反土 | 62－4611 |
| 11 | 徳永医院 | 溝辺町 | 58－2302 |
| 17 | 鬼丸小児科 | 新生町 | 62－0308 |
| 24 | 松本外科 | 木田 | 63－1911 |

## 親子映画鑑賞会

**2月**
日時　2月16日（土）14時
場所　福祉センター
映画　①ごんぎつね
②子ツバメのぼうけん
③お百姓さんの足・お坊さんの足

日時　2月24日（日）10時
場所　椋鳩十文学記念館自由の館
映画　①月の輪熊
②アリババと40人の盗賊たち
③やさしいライオン

**3月**
日時　3月16日（土）14時
場所　福祉センター
映画　①ムシムシ海へ行く
②南極犬タロー
③つるのおんがえし

日時　3月24日（日）10時
場所　椋鳩十文学記念館自由の館
映画　①マヤの一生
②彦一とんちばなし
主催　加治木町親子映画会
※無料ですので児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。
（フイルムの都合により変更することがあります。）

## 教育費の軽減負担に役立ててください

■国の進学ローン
国の進学ローンには、国民金融公庫と沖縄振興開発金融公庫で取り扱っている「進学一般貸付」と進学積立郵便貯金の預金者に融資する「郵便貸付」の二つがあります。
どちらも、入学金などの納付金だけに限らず、受験料や受験のための交通費、教科書代、下宿の敷金など、進学に際して必要なあらゆる資金に、幅広く利用することができます。
また、金利は年八・三パーセント。返済期間は、大学や高専など修業年限が四年以上の学校に進学する場合は六年以内、その他の学校の場合は五年以内となっています。
返済方法は元利均等払いが原則です。例えば、百万円を六年で返済する場合、毎月の返済額は約一万八千円程度になります。

■財形進学融資
財形貯蓄、財形年金貯蓄、または財形住宅貯蓄をしておわれる方が進学資金の融資を受けられる制度です。都市銀行、地方銀行、信託銀行などの金融機関が、雇用促進事業団から業務を委託されて融資を行うものです。

## 鹿児島西高校 通信制生徒を募集

■通信教育で高校の卒業資格を取りませんか。
■入学試験はありません。
（修業年限四年以上）
■教科書・学習書は無料です。
■経費は一ヵ月に約八千円程度
「入学願書受付期間」
3月22日～4月10日（正午必着）
※入学案内は二五〇円切手を同封の上、請求してください。
宛て先…〒八九〇
鹿児島市下伊敷町四四番地四
鹿児島西高等学校通信制入学係
平日は16時30分、土曜日は11時30分まで。
☎〇九九二（二九）三七四四
入学係へお問い合わせください。

## 無料 人権法律相談

鹿児島地方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。
お気軽に御相談下さい。
秘密は、固く守られます。
中摩多美子　反土二七五六（☎62－2768）
竹下利行　木田一四九（☎63－1818）

## うぶ声

出生児　保護者
矢野由希子　勝行　自治会
室屋実帆子　和孝　春日団地
田中　翔麻　良一　西汐入下
岡田隆太郎　康一郎　西ノ原
西諏訪
岩澤　洋平　隆志　原ノ門
福丸　大地　忠行　春日団地
三島　淳　剛　弥勒
尾上　遥子　茂　西町
辻　啓樹　稔　新中
椰木　政利　利通　空港団地
西園美紗喜　健三　日木山団地

▽十二月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。

## 御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人。

―町社会福祉協議会へ―
十万円　札立　中原茂年（妻ミキ子六四）
五万円　毛上　隈原功夫（長男弘道三五）
三万円　吉原　田屋敷実則（姉ノイ子六六）
三万円　中福良後　石原静喜（妻ユキエ七九）
十万円　柳田　本田りき（夫　親行七四）
五万円　隈原上　内村洋昭（母　ヒデ八一）
十万円　竹下　岩下秀雄（母　ヒテ九七）
三万円　上浜　松田克彦（母ヒサエ八七）
三万円　端山　滝本伴之助（妻トメ八二）
三万円　上木田　境田妙子（義母アキ八六）
五万円　西反土後　今薗義治（母　テイ八八）
二万円　日木山団地　篠崎ナル（父　板越収一八六）
十万円　中福良後　北薗豊（養母　君九四）

―町育英奨学資金へ―
五万円　柳田　本田りき（夫　親行七四）

□十二月二十日までの御寄付を掲載いたしました。
（年齢は満年齢）

## 記事訂正とおわび

十二月号の記事中、誤りがありました。深くおわびし、次のとおり訂正いたします。（敬称略）
▽十五ページ「さつま狂句」中
今村牡牛　↓　長重天玄

## 十一月号 パスワードクイズ 正解『くろがわみさき』

☆当選者（敬称略）
▽福森小百合（永原小学校）
▽宮脇　洋（加治木中学校）
▽有村竜二（加治木中学校）